

講義コード	11C0110100	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員	小川 彩子	開講期	第1期
科目名	哲学とは何か					小川 彩子		第1期	
履修前提条件						備考			
授業の目的	「哲学」というと、何か小難しい理論や詭弁のようなものを連想する人がいるかもしれませんが。しかし、「哲学」とはそもそも私たちにとって身近なものはずで、大雑把に言えば、「考える営み」に他なりません。本講義では、身近な問題を哲学的なアプローチで考えてみることを試みます。そのために必要な、西洋哲学の歴史にも触れていきます。								
到達目標	何についてでも構わないので、自分なりの問題を見つけて、それについて考えを深めていくというように、少しでも哲学的に問題を見つめられるようになることが、この授業の目標です。また、その時に、哲学者や哲学上の述語、論理が思い起こせば、なお良いです。様々な哲学者たちの考え方をすることは、現代を生きる我々にとっても有意義なはずです。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	この科目では、60時間以上の授業外学修を行うこと。授業中に、書籍やHP、映画など、参考となるメディアを紹介するので、そうしたものを積極的に取り入れること。								
授業計画	【第1回】 ガイダンス・授業の詳しい説明 【第2回】 「哲学」って何だろう？：ソクラテス以前の哲学 【第3回】 「良く生きる」とはどういうことか：ソクラテス 【第4回】 理想主義のプラトン 【第5回】 現実主義のアリストテレス 【第6回】 「知ること」と「信じること」：ヘレニズムから中世へ 【第7回】 自然科学の進歩をめぐって：17世紀の哲学 【第8回】 キリスト教と中世の哲学 【第9回】 ルネッサンスの哲学 【第10回】 私たちは何を知りうるのか：カント 【第11回】 ドイツ観念論：カントからヘーゲル 【第12回】 実存思想：ショーペンハウアーからサルトル 【第13回】 「言葉」の不思議 【第14回】 映画『ソフィーの世界』鑑賞 【第15回】 学習の確認								
成績評価の方法	学期末試験：60% 平常点：40%								
フィードバックの内容									
教科書									
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ	特定の教科書は使用しません。その代り、適宜、プリントの配布や参考図書の紹介をします。								
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。								
その他									